連続テレビ小説「半分、青い。」の舞台

歩いて巡る

岐阜県恵那市 岩村散策マップ

1 西町一丁目商店街

国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている女城主ゆかりの城下町。ドラマではふくろう商店街として登場し、昭和の雰囲気溢れる商店街となりました。

2 やすだや洋品店

地元のマダム御用達の洋服屋。
ドラマでは菜生の実家である、おしゃれ木田原として登場しました。

3 岩村川にかかる橋や路地

明知鉄道岩村駅から岩村本通りを結ぶ近道として、地元の方や学生が利用しています。

ドラマでは、晴と宇太郎が歩きながら鈴愛を産む決意をしたシーンや、仙吉が自転車に乗ってカエルを避けて、転倒するシーン等の撮影が行われました。

4 河川公園

春には桜が咲きほこり、地元の憩いの場として利用されている公園。ドラマでは小学生の鈴愛が、川を渡る際に耳の異変に気づくシーンや、高校時代の鈴愛が律と夜語り合うシーン等の撮影が行われました。

好評運行中♪

5 明知鉄道 ラッピング列車

恵那駅～明智駅間を9月29日(土)まで運行中。運行時間は日によって変わる為、見れた方はラッキー♪かも？！

青い、岐阜

- お食事
- お土産・物販
- 和菓子・スイーツなど
- カフェ
- 宿泊
- ドラマ撮影地
- 重要伝統的建造物群保存地区
- P 駐車場(全て無料)
  ※私有地及び路上での駐車はご遠慮ください。
- WC トイレ
- 岩村散策推奨ルート

Ⓐ勝川家 商家として幕末に台頭し藩財政に貢献

江戸末期に台頭した商家で屋号は「松屋」。江戸後期の建物で木造2階建て、2軒の建物で成り立っています。書院、茶室、使用人部屋などがあり、往時の暮らしを見ることができます。

連続テレビ小説「半分、青い。」展開催中！

ドラマ番組紹介パネル、等身大パネル、小道具、ロケ風景写真、オープニング映像で利用された衣装やアイデア傘を展示。

9月29日(土)まで開催／9:30～16:30

Ⓑ木村邸/ナマコ壁 お殿様専用の玄関がある

江戸時代中期から末期に栄えた問屋で、藩が財政難になるたびに御用金を調達して危機を救ってきました。藩主出入りの玄関、表通りに面した武者窓などは江戸時代の町家の様相を残しています。

Ⓒ土佐屋 江戸時代、染物屋を営んでいた旧家

約260年前に染物業を営んでいた商家で平成11年に「工芸の館土佐屋」としてオープン。当時の染物の工程を学ぶことができる染工場、土佐屋の歴史を展示した土蔵などがあります。

Ⓓ加納家 藩政時代に火縄銃や槍を製造

一部土蔵づくりの一風変わった外観で軒の採光窓が特徴。江戸時代から三代続いた鉄砲鍛冶。初代加納伝左衛門包房が槍、鳶口、刀などの武器を鍛造した記録が残っています。

Ⓔ柴田家 明治時代の町屋の形式をよく残している

柴田家住宅は明治時代の典型的な建造物で、整備工事によって平成15年に「いわむら美術の館」としてオープン。建物内には絵画を中心に展示され、建物とともに見学できます。

連続テレビ小説「半分、青い。」の世界が広がる

1989年のふくろう商店街へタイムトリップ

①QRコードを読み取りサイトへアクセス※1
②ロケ時の**ふくろう商店街**が映しだされます。
西町一丁目商店街で見比べてみましょう。

※1 連続テレビ小説「半分、青い。」公式サイト内のふくろう商店街のオープンセット360° Viewへアクセスされます。
※ご利用の際は周辺の交通状況等に注意してご利用ください。

岩村を満喫しよう♪

岩村城跡

六段壁の見事な石垣が重厚な歴史を語る場所

大和高取城（奈良県）備中松山城（岡山県）と並ぶ日本三大山城の一つに数えられる名城で（公財）日本城郭協会により『日本百名城』に選定されました。

岩村城の歴史に触れる場所
岩村歴史資料館

岩村の歴史のシンボル
藩主邸太鼓櫓

※登城口から本丸までは800mの急な登り坂になっています。体力に自信のない方は、本丸近くの駐車場の利用をおすすめします。

おみやげスポット

半分青いスイーツの青いプリンはえなてらす、いわむら。でお求めいただけます

岩村まち並みふれあいの館内

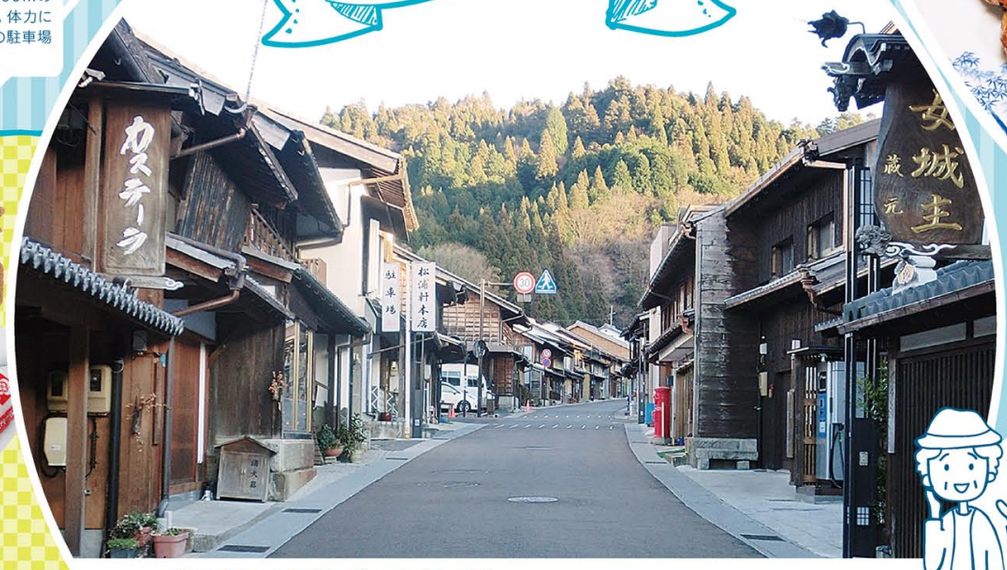
えなてらす、いわむら。

6月1日に岩村観光案内所内にできた観光物産所。恵那市の特産品をはじめ、「半分、青い。」番組ライセンス商品等が揃っています。

観光案内所も併設しているので、イベント情報や行楽情報も手に入ります。城下町を訪れた際は要チェック！

☎0573-43-3231 休 年末年始 9:00～16:00

人々の生活の歴史に触れる場所 岩村城下町



重要伝統的建造物群保存地区

（岩村本通り・城下町）

岩村本通りは江戸時代の町並みが残る、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている女城主ゆかりの城下町。当時の面影を残す商家や旧家、ナマコ壁などが今も佇んでいます。

岩村カステラ

岩村町には全国的に有名なカステラ屋さんがあります。伝統のある手づくりのカステラは1度食べたら忘れられない美味しさです。食べくらべも楽しい♪

かめや菓子舗
カステラ cafe カメヤ
☎0573-43-2208
休 月（臨時営業、休業有）
9:00～18:00
（カフェは17:00まで LO16:30）

松浦軒本舗
☎0573-43-2329
休 火 8:30～18:00

(有)松浦軒本店
☎0573-43-2541
FAX 0573-43-2594
休 なし（元日のみ）
8:30～19:30

岩村グルメ

団子型とわらじ型、五平餅を食べくらべてみてもイイね！

岩村醸造のあま酒ソフト

あまから岩村店の五平餅

みはらの五平餅

鳥兵のランチ

みつばの煮込みうどん

岩村山荘の戦国料理

おか田の季節のお弁当

かわいのひつまぶし

岩村醸造のあま酒ソフト

さっぱりとした甘さが、お子さまからご年配の方まで人気です。カップもあります。

☎0573-43-2029
休 元日のみ 10:00～18:00

あまから岩村店の五平餅

クルミとゴマの香ばしいタレの団子五平餅、焼きたてのアツアツを召し上がれ、お土産にも出来ますよ！

☎0573-43-2035
休 月（祝日は営業） 9:30～18:30

みはらの五平餅

ごまだれと地元のねぎで手作りしたねぎ味噌の五平餅は、定食もあります。

☎0573-43-2731
休 火 10:00～18:00

鳥兵（とりひょう）

鳥の肝焼き定食や中華そばが人気。大小の宴会場もあります。

☎0573-43-2525
休 木・第3水
11:30～14:30／17:30～22:00

うどん処 みつば

築100年を超える古民家。手打ちうどん、季節料理、100種類を超える焼酎をご堪能ください。

☎0573-43-5038
休 火（お越しの際はお電話ください）
11:00～14:00／夜は要予約

岩村山荘

お城の外観と合掌造りのロビー、名物「戦国料理」とラジウム温泉の宿。全てのお客様が城主。昼食のみでも可。

☎0573-43-3626
休 不定休（要予約）

御料理 蔵 おか田

江戸城下町の館　勝川家に付帯する蔵を改修した店舗。歴史を感じる店内での甘味・喫茶・お食事はいかがですか。

☎0573-32-1633
休 不定休 《蔵カフェ》10:00～16:00
《昼席》11:00～14:30（LO 14:00）
《夜席》17:30～（要予約）

レストランかわい

うなぎひつまぶしとソースカツ丼が、おススメです。

☎0573-43-2508
休 月・第3月火 11:00～14:00
17:00～21:00

かんから屋のかんから餅

かんから屋

富田の餅米を100%使用。ふんわりとした餅は、きなこ、ごま、あんこの3種類。ここでしか食べられない味。うどんもあります。

☎0573-43-2068
休 水・第4木（年始） 9:00～16:00

岩村醸造株式会社

トロッコのある酒蔵。見学と試飲が出来ます（無料）。
岩村の米で造る、地元に根ざした酒造り。

☎0573-43-2029
休 なし（元日のみ）
8:00～20:00

女城主 純米大吟醸　1.8 L
あま酒（ノンアルコール）500g
柚子酒（リキュール）　500ml

水半名物販売店

昔ながらの製法を守りつづけて百有余年…
元祖菊牛蒡味噌漬をぜひお召し上がりください。

☎0573-43-2935
休 なし 8:00～20:00